

8月22日(金)

8月22日(金) 一般口頭発表

OR1-8～OR1-13

第1会場

9:00～10:30

生殖工学

保地眞一(信州大) 松成ひとみ(明治大)

OR1-8 精子幹細胞の移植を通して精細管内で何が起こるのか？

—ドナーマウス精子幹細胞の単一細胞レベルでの運命解析—

○中村 隼明, 吉田 松生

(基生研生殖細胞)

OR1-9 精子幹細胞が有する潜在的分化多能性の分子メカニズム

○高島 誠司

(信州大繊維)

OR1-10 ブタ由来人工多能性幹細胞の生物学的特性の解析

○福田 智一¹, 谷 哲弥², 原口 清輝³, 土内 憲一郎¹, 星野 由美⁴, 西森 克彦⁵

(¹東北大学農学研究科動物遺伝育種, ²近畿大学農学部, ³畜産草地研究所, ⁴東北大学農学研究科動物生殖科学, ⁵東北大学農学研究科分子生物学)

岸上哲士(近畿大) 岩田尚孝(東農大)

OR1-11 マウス栄養膜幹細胞におけるコロニー形態による未分化性の検討

○本村 香織^{1,2}, 井上 貴美子^{1,2}, 廣瀬 美智子¹, 及川 真実¹, 杉本 道彦¹, 阿部 訓也^{1,2},
田中 智³, 小倉 淳郎^{1,2,4}

(¹理研BRC, ²筑波大院生命環境, ³東大院農学生命, ⁴東大院医学)

OR1-12 新生仔マウス由来卵胞から体外培養で得られた卵の発生能解析

○諸白 家奈子¹, 平尾 雄二², 河野 友宏¹, 尾畑 やよい¹

(¹東京農業大学, ²畜産草地研究所)

OR1-13 幹細胞因子(SCF)が培養ニワトリ始原生殖細胞の増殖能に及ぼす影響

○宮原 大地^{1,2}, 大石 勲³, 中村 隼明⁴, 牧野 龍一¹, 小野 珠乙⁵, 葦澤 圭二郎⁶, 武田 久美子⁶,
小林 栄治⁶, 鏡味 裕^{5,7}, 田上 貴寛⁶

(¹信大農, ²学振特別研究員, ³産総研, ⁴基生研, ⁵信大大学院農, ⁶農研機構畜草研, ⁷信大先鋭融合バイオメディカル研)

8月22日(金) 一般口頭発表

OR1-14～OR1-17

第1会場

11:00～12:00

生殖工学

長嶋比呂志(明治大) 井上貴美子(理研BRC)

OR1-14 ニワトリ分泌性神経増殖因子Neudesinによって誘導される生殖細胞の増殖とその特質

○宮川 愛美, ティンゾウ, 田中 宏明, 宗 知紀, 山内 伸彦, 服部 眞彰

(九大院農 動物・海洋生物資源学 家畜繁殖生理学研)

OR1-15 マウス胎子成長に及ぼす倍数性およびインプリント遺伝子発現の影響

○山崎 渉¹, 河野 友宏², 高橋 昌志¹, 川原 学¹
(¹北大院農, ²東農大バイオ)

OR1-16 雌雄のニワトリ胚に存在する生殖細胞における遺伝子発現パターンの解析

○中島 友紀, Myra O. VILLAREAL, 磯田 博子, 浅野 敦之, 石川 尚人, 田島 淳史
(筑波大生命環境系)

OR1-17 体外発生培養液へのEDTA, グルタミン添加がラット前核期胚の発生能に与える影響

○小畑 仁美, 加藤 翼, 鴨下 真紀, 伊藤 潤哉, 柏崎 直巳
(麻布大獣医)

8月22日(金) 一般口頭発表

OR2-8~OR2-13

第2会場

9:00~10:30

卵巣

白砂孔明(東農大) 久留主志朗(北里大)

OR2-8 ウシ黄体細胞における matrix metalloproteinases (MMPs) 発現および発現調節因子の検討

○阿部 洋典, 奥田 潔
(岡大院 環境生命科研)

OR2-9 The role of autophagy in regression of bovine corpus luteum in relation to lysosomal function

○Mansour ABOELENAIN^{1,2}, Manabu KAWAHARA¹, Abdel-monem MONTASSER², Samy Moawad ZAABEL², Kiyoshi OKUDA³, Masashi TAKAHASHI¹
(¹Graduate School of Agriculture, Hokkaido University, ²Faculty of Veterinary Medicine, Mansoura University, ³Graduate School of Environmental and Life Science, Okayama University)

内分泌

加藤幸雄(明治大) 田中知己(東京農工大)

OR2-10 NKB-NK3R シグナリングによるKNDyニューロンの神経活動同期メカニズム

○池上 花奈¹, 美辺 詩織¹, 家田 菜穂子¹, 安部 仁美¹, 後藤 哲平^{1,2}, 前多 敬一郎³, 東村 博子¹, 上野山 賀久¹
(¹名大院生命農, ²生理研, ³東大院農学生命)

OR2-11 吸乳刺激によるキスペプチン遺伝子発現抑制を仲介するTIP39-SST系の可能性

○杉本 有沙, 上野山 賀久, 渡辺 雄貴, 家田 菜穂子, 池上 花奈, 井上 直子, 東村 博子
(名大院生命農学)

汾陽光盛(北里大) 松田二子(名古屋大)

OR2-12 低栄養による繁殖抑制を担う脳内エネルギーセンシングメカニズム

○美辺 詩織¹, 松本 華代¹, 出浦 慎哉¹, 池上 花奈¹, 後藤 哲平¹, 三宝 誠², 平林 真澄², 上野山 賀久¹, 前多 敬一郎³, 東村 博子¹
(¹名大院生命農, ²生理研, ³東大院農学生命)

OR2-13 機能的な下垂体の構築に向けたマウス下垂体由来非ホルモン産生細胞株の研究

○樋口 雅司^{1,2}, 吉田 彩舟³, 西村 直人³, 上春 浩貴³, 陳 默^{1,5}, 加藤 たか子^{1,2}, 加藤 幸雄^{1,2,3,4}
(¹明治大研究知財, ²明治大生殖内分泌研, ³明治大院農, ⁴明治大農, ⁵日本学術振興会特別研究員)

内分泌

米澤智洋(東京大) 束村博子(名古屋大)

OR2-14 下垂体特異的転写因子Prop1 遺伝子のプロモーター解析とエピジェネティクス

○西原 大翔¹, 西村 直人², 八子 英司², 樋口 雅司^{3,4}, 吉田 彩舟², 上春 浩貴², 大鐘 潤¹,
加藤 たか子^{3,4}, 加藤 幸雄^{1,2,3,4}(¹明治大農, ²明治大院農, ³明治大研究知財, ⁴明治大生殖内分泌研)

OR2-15 下垂体幹細胞ニッチに存在するコクサッキーウイルスとアデノウイルスの共通受容体CARの胎仔期と成体における局在様式

○陳 默^{1,5}, 吉田 彩舟^{2,5}, 樋口 雅司⁴, 上春 浩貴², 加藤 たか子^{1,4}, 加藤 幸雄^{1,2,3,4}(¹明治大研究知財, ²明治大院農, ³明治大農, ⁴明治大生殖内分泌研, ⁵日本学術振興会特別研究員)

若林嘉浩(農業生物資源研) 山本ゆき(岡山大)

OR2-16 ヒト絨毛性ゴナドトロピン(hCG)投与後に見られる血中テストステロン二峰性上昇メカニズムの解明

○久米 紘一¹, 水上 寛健², 永岡 謙太郎¹, 田谷 一善¹, 渡辺 元¹(¹東京農工大・獣医生理, ²日本中央競馬会)

OR2-17 GnRH刺激された雌マウスは鋤鼻器を介した雄の繁殖行動を誘発する

○米澤 智洋^{1,2}, 一瀬 龍太郎², 大畑 素子², 小玉 大空², 久留主 志朗², 汾陽 光盛²(¹東大院農学生命, ²北里大獣医)

本大会では、「若手研究者の現状と将来ビジョン—男女共同参画社会におけるリーダーシップのあり方—」をテーマに、研究者が独立後に求められるリーダーシップのあり方について、若手と経験豊富な研究者の双方から、話題提供を頂き、皆で考えてみようというテーマです。

様々な働き方や年代の研究者、学生の皆様の参加をお待ちしております。気軽にお越しください。

生殖工学

今井 敬(酪農学園大) 小林 仁(宮城大)

OR1-18 超音波ガイド経腔生体内卵子吸引技術を活用したブタ胚の体外生産

○内倉 健造¹, 的場 理子², 坂口 陽祐³, 吉岡 耕治³(¹愛知農総試, ²農研機構畜草研, ³農研機構動衛研)

OR1-19 エイジングを起こしたブタ卵のカフェイン添加によるICSI後の胚発生率の改善

○加藤 翼, 鴨下 真紀, 伊藤 潤哉, 柏崎 直巳

(麻布大院獣医)

OR1-20 NOD/Scid マウスへの超スピードコンジェニック技術の応用

○越後貫 成美¹, 上村 悟氏^{1,2}, 井上 貴美子^{1,2}, 毛塚 美由子⁴, 長谷川 歩未¹, 持田 慶司¹, 古関 明彦⁴, 小倉 淳郎^{1,2,3}

(¹理研BRC, ²筑波大院生命環境, ³東大院医, ⁴理研統合生命医科学研究センター)

OR1-21 ROSI前核期胚におけるDNA脱メチル化の異常

○黒滝 陽子^{1,2}, 及川 真実¹, 畑中 勇輝¹, 越後貫 成美¹, 井上 貴美子^{1,2}, 小倉 淳郎^{1,2,3}

(¹理研BRC, ²筑波大院生命環境, ³東大院医)

8月22日(金) 一般口頭発表

OR2-18～OR2-21

第2会場 13:00～14:00

内分泌

松井基純(帯畜大) 大蔵聡(名古屋大)

OR2-18 Sexual difference of eggshell hormone contents during the early post hatch period in the Japanese quail (*Coturnix coturnix japonica*)

○Mohammad Ibrahim QASIMI^{1,2}, Hadi MOHIBBI^{1,2}, Kentaro NAGAOKA^{1,2}, Gen WATANABE^{1,2}

(¹Basic Veterinary Science, United Graduate of Veterinary Science, Gifu University, ²Veterinary Physiology, Tokyo University of Agriculture and Technology)

OR2-19 Supplemental dietary phytosterin protects against 4-nitrophenol-induced oxidative stress and apoptosis in rat testes

Yonghui ZHANG, Meiyang SONG, Yansen LI, ○ChunMei LI

(College of Animal Science and Technology, Nanjing Agricultural University)

性周期・妊娠

澤井健(岩手大) 出田篤司(全農ET研)

OR2-20 ウシ卵管機能制御の候補因子activin Aとその関連因子の発現

○山本 ゆき, 小林 芳彦, 吉本 弓華, 奥田 潔

(岡山大院環境生命科研)

OR2-21 ウシ卵管における prostaglandin (PG) 産生に及ぼす lysophosphatidic acid (LPA) の影響

○吉本 弓華¹, 山本 ゆき¹, Izabela WOCLAWEK-POTOCKA², Emilia SINDEREWICZ², 小林 芳彦¹, 奥田 潔¹

(¹岡大院環境生命科研, ²ポーランド科学アカデミー)

8月22日(金) 日本繁殖生物学会・学会賞受賞者講演

講 堂 15:15～16:15

反芻家畜の胎盤で発現する機能性タンパク質の役割に関する研究

高橋 透

(岩手大学農学部)

化学物質を用いた発生工学技術の改善～体細胞クローン技術の効率化と普及に向けて～

岸上 哲士

(近畿大学生物理工学部)

日高山脈の麓の広大な場所にある八千代牧場にて懇親会を開催します。多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。